

いっふく

11

2024 No.287

ひととひと ふれあい、つながる



特集

京ベジ FESTA2024～秋の大感謝祭～
開催直前 イベントの見どころをご紹介します!!



見どころ

4 JAの組織力を生かしたブース展開

JAグループ京都、青壮年部や女性部だけでなく、今回は支部単体でのブースが復活！JAの組織力を生かしてイベントを盛り上げる！

主なブース内容紹介

●JAグループ京都

<JAバンク京都信連>

手づくり人生ゲーム 貯金箱づくりなど



<JA共済連京都>

アンパンマンガチャガチャ
ドライビングシミュレーター搭載車「きすな号」



<JA全農京都>

ミンチカツ・コロッケ（京の肉入り）販売
農機展示体験（無料）



●女性部・青壮年部

女性部員こだわりのコーヒーと
かす汁&焼き芋販売



●支部ブース

日本酒販売（嵯峨支部）、旬ビン詰め販売
（大枝支部）、お米すくいゲーム（醍醐支
部）、ピンポン玉ビンゴゲーム（太秦支部）



見どころ

5 その他、企業や団体からもブース出展！ JAの垣根を超えた充実のラインナップ

主なブース内容紹介

①京都市食育指導員

食農教育の一環として
ワークショップを展開



②京都市消防局

地震の揺れを疑似体験
できる「起震車」が今年
も登場！



③おこしやす京都AC

現役サッカー選手が京ベジFESTAに！
「ストリートサッカー」山本蓮選手を
はじめ3選手が参加予定！



小塚 祐基 選手 山本 蓮 選手 クルーチェ セローム 選手

④京都清水メディケアシステム

身体測定をはじめ健康チェック



⑤京都光華女子大学

当JAと連携協定を締結する同大学もブース
初出展！子ども向けのワークショップを展開！



京ベジFESTA現地レポート！

出展ブースをはじめ会場の模様などテレビ生中継！
※昨年度の様子



KBS京都 [Sunny Time]
（毎週土曜日10:30～11:55）

主催 JA京都市 共催 京都市 後援 JA京都中央会 JA全農京都
JAバンク京都信連 JA共済連京都

特集

京ベジFESTA2024 ～秋の大感謝祭～開催直前 イベントの見どころをご紹介!!

京のかわら版 4

女性部だより 5

信用共済部からのお知らせ

ベジベジキッズ2024開催！
レクリエーション農園始動！
自動車共済について

6・7

営農経済部からのお知らせ

アブラナ科野菜に発生するアブラムシに注意しましょう！
大発生したチョウ目害虫が特定されました！

8・9

各支店が独自に展開する
「一支店一企画」

10・11

国消国産月間について

12

総務企画部からのお知らせ

インターンシップ実施
JA京都市内定式

13

職員つうしん
11月・12月行事予定

14

ちょっといっぷく
クロスワードパズル／今月の星占い

15

京のこんだて
京都光華女子大学とのコラボ企画 第7弾！
さつまいものフルーツきんとん

裏表紙

表紙写真

TAC活動記録④
「実りある収穫へ
生産者からの相談」
撮影協力者：日野裕也さん（桂）



京ベジ FESTA2024 秋の大感謝祭

11.16 (土) 10:00~16:00
梅小路公園

「ほんまもん京野菜」や
「都市農業」の魅力発信へ

11月16日(土)、JA京都市は梅小路公園(下京区)で「京ベジFESTA2024~秋の大感謝祭~」を開催します。京ベジFESTAは「都市農業の価値」や「ほんまもん京野菜」の魅力発信を目的に開催する年に一度のイベントです。京都市内の農業を「見て」「味わい」そして「感じる」。そんなイベントを目指すために様々なブースを展開します。今回は、イベントの見どころについてご紹介します。



見どころ

1

市内産の農産物が勢揃い

京ベジマルシェ



前日開催の「秋季農産物品評会」の出品農産物をはじめ、旬を迎えた農産物を販売します。管内生産者が作った「ほんまもん京野菜」が勢揃いします!!

見どころ

2

選りすぐりの野菜がズラリ!

品評会特別賞
受賞農産物展示ブース



前日平安神宮で開催する「秋季農産物品評会」で京都府知事賞をはじめ特別賞に輝いた農産物を展示します!

見どころ

3

お腹がすいたらグルメブースへGo!

京ベジぐるめ



バラエティー豊かな人気のキッチンカー多数出店。当日は地元野菜を使った限定メニューも販売予定! 美味しいお料理、ドリンクでほっと一息!



電車でお越しの方 (JR・地下鉄・近鉄)「京都」駅中央口より西へ徒歩15分または、JR嵯峨野線「梅小路京都市西」駅下車すぐ

バスをご利用の方 市バス・京阪京都交通バスをご利用ください。

京のかわら版

JA京都市管内の出来事や
イベントなどをお知らせいたします。

九条ねぎ盗難を防止せよ!

～上鳥羽支店が地元の交番と連携し、啓発チラシを作成～

上鳥羽支店では上鳥羽交番と連携し、京都府内で多発している九条ねぎ盗難の注意喚起をしようと、啓発チラシを作成しました。交番と共同作成したチラシは、上鳥羽支部組合員宅に全戸配布されました。

同支店の小林経教支店長は「組合員が丹精込めて作った大切な九条ねぎを守るために、地域一体となって盗難防止の啓発をしていきたい」と話しました。



▲九条ねぎ盗難防止に向けて、交番と協力しチラシを作成

水稻育成のためのあぜ道教室

～稲穂の状態を確認し、情報共有を図る～

9月18日、久我支部は同支部組合員の圃場を見回り、水稻刈取適期を確認しました。組合員たちは毎年、稲穂の状態を確認するために、見回りを行っています。今回は多田ヨシ子さんの圃場のほか4ヶ所を見回り、同支部役員や営農経済部職員、JA全農の職員が参加しました。

見回りの内容は、回覧や久我支店の掲示板などを通じて情報共有しました。



▲稲穂の状態を確認するJA職員

心休まる竹灯籠

8月24日、嵯峨北部経済出張所管内の棚田で昔ながらの虫送りの風習を再現し、竹灯籠の優しい灯りにつまれながら、幻想的なひとときを過ごす「宕陰竹灯籠」が行われました。

当日は宕陰自治会や嵯峨北部支部青壮年部協力のもと、宕陰出張所前に広がる棚田一帯に竹灯籠が準備されました。

見学に訪れた人たちは、「美しい里山でゆったりとした時間を過ごし、身も心もリフレッシュできた」と喜んでいました。



▲棚田には幻想的な竹灯籠が広がりました

柿生産者に向けて選果選別機の展示会を開催

10月4日、大枝支店と農機センターは西長会館で柿の自動選果選別機「マイコンセンカキ」の展示会を開きました。買い替えやこれから導入を検討する生産者に向けて開催され、株式会社エトバスによる実演を交えた説明に生産者たちは熱心に耳を傾けていました。

田原敏雄支部長は「労働力不足や生産力向上が求められるなかで、作業の自動化はますます重要になってくる」と話しており、参加した生産者からは「説明も非常に丁寧で分かりやすかった。買い替えを前向きに検討したい」と話していました。



▲選果選別機の機能について熱心に耳を傾ける生産者

女性部だより



女性部のサークル活動「はだしのフラメンコサークル」

～披露に向けて「美しさ」を追求～

女性部が展開中のサークル活動「フラメンコ」。部員たちの「やってみよう」をカタチにするべく、JAを拠点に精力的な活動が展開されています。

サークルは昨年4月に発足し、発起人である女性部の平野町果副部長をはじめ20代から80代までの女性部員が所属しています。「JAを拠点に楽しく活動する」をテーマに、月に一度のレッスンが実施されています。

講師は平野副部長と親交があり、フラメンコ舞踏家の奥田今日子さんが務めています。本年度は「ボラーレ」と「ガロティン」という演目に挑戦中で、来年2月に5JAの女性部が集結する「第74回京都府家の光大会・2024年度京都府家の光大会」と3月には女性部主催の「女性のつどいと家の光大会」で踊りを披露する予定です。

部員たちは奥田先生からの熱心な指導でメキメキと上達し、フラメンコ独特の美しさを追求するため、振り付けだけでなく、姿勢や腕の使い方など基礎の部分にも力を注いで

います。部員たちの熱も高まっており、奥田先生が踊る姿をスマートフォンで記録するのがお馴染みの光景となっています。平野副部長は「本番では踊りだけでなく、曲調に合わせて変わる衣装にも注目してほしい。部員全員が満足のいく踊りができるようにサポートしたい」と決意を語りました。



踊りは来年2月の「第74回京都府家の光大会・2024年度京都府家の光大会」などで披露予定。

体操教室開催

～汗を流してリフレッシュ～

9月5日、大枝支部女性部は体操教室を大枝支店で開催しました。今回で3回目の活動となり部員11人が参加しました。松尾支部女性部の荒井葉子さんによる指導のもと、部員たちは準備体操からラジオ体操、リズム体操の順番で汗を流していました。

部員からは「最近身体を動かすことが減っていたので、とても良い機会」と充実した表情で話していました。同女性部の森本静子女性部長は「体操は運動不足も解消でき血流も良くなる。健康増進につながってとても良かった」と活動を振り返りました。

スカンディアモスアート教室開催

8月26日、上賀茂支部女性部は上賀茂支店で生活教室として「スカンディアモスアート教室」を開催しました。

スカンディアモスは、スカンジナビアの森（ノルウェー）で50年以上の年月をかけたミヤマハナゴケのみを採取して生産された室内緑化展示製品です。教室ではスカンディアモスアート協会認定講師の渡邊佳子さんを講師に招き、スカンディアモス（ミヤマハナゴケ）を正方形の木の板に立体的に貼付け、額のように立てかけて飾れるインテリアを作成しました。

部員からは「普段味わうことができない貴重な経験でした。次回も参加したい」と活動を振り返りました。

作業に励む部員たち



室内緑化ディスプレイ製品として注目を集めるスカンディアモスアート



健康増進に向けて身体を動かす部員たち

ベジベジキッズ2024開催!

～勤修寺観光農園でお芋掘り 圃場は満開の笑顔で溢れる!～

9月20日から9月30日までの11日間、「ベジベジキッズ2024」を勤修寺観光農園で行いました。取組みは次世代層へのアプローチの一環として、農業学習の機会を児童手当受給者やファースト口座開設者、こども共済新規契約者を対象に、同農園での「芋掘り体験」に91世帯を招待しました。

さつまいもが地中から顔を出した瞬間には子どもたちも自然と笑顔になり、「今日の晩御飯はさつまいもを食べる」と話していました。9月29日には子どもを対象に野菜すくいなどのミニイベントを開催しました。参加者は「土や虫など自然に触れる機会を作ることができた。子どもにとっても貴重な一日となりました」と好評でした。



レクリエーション農園始動!

～12月には収穫祭を開催予定～

本年度も年金受給者向けに開設している「レクリエーション農園」が始動しています。

9月20日と21日に初回オリエンテーションを開催し、30人が参加しました。担当者から企画の概要説明、営農アドバイザーによる実演があり、その後は参加者ごとに割り当てられた区画で播種・定植作業に取り組みました。参加者は「以前から農業に関心があった。野菜づくりは初めてだが、しっかりと野菜が成長できるように丁寧に世話したい」と話してくださいました。

12月には収穫祭を開催予定であり、JAが自己改革に掲げる「地域住民とともに豊かな環境づくりを実践」に向けて、今後も体験を通じたJAファンの創出に繋げてまいります。



本年度で3回目を迎えた「レクリエーション農園」



レクリエーション農園では、職員が参加者に土づくりから野菜づくりまでをサポート



家族を乗せて
走るから、安心は
三つ星を選ぶ。

もしものときの、頼れる保障。



JA共済の事故対応利用者満足度は94.4%※!

★お得な掛金割引をご用意!

<p>JA共済オリジナル 自賠責共済セット割引 【自動車共済+自賠責共済】</p> <p>対人賠償の 共済掛金 7%割引</p>	<p>JA共済オリジナル 農業用貨物車割引</p> <p>共済掛金 10%割引</p>
<p>複数契約 割引</p> <p>共済掛金 5%割引</p>	<p>自動継続 割引</p> <p>共済掛金 2%割引</p>
<p>長期優良 契約割引</p> <p>共済掛金 2-6%割引</p>	

*割引の適用には所定の条件があります。

手厚い保障や、うれしいサービス!

- ★リスクを幅広く保障
 - 相手方への保障
 - ご自身とご家族の保障
 - お車の保障
- ★もしもの時に頼れるサービス
 - 24時間365日の事故受付
 - 夜間休日現場急行サービス
 - 夜間休日初期対応サービス
 - レッカー・ロードサービス など

*サービスのご利用にあたっては所定の条件があります。

JAの自動車共済グルマスターなら

充実した保障と
サービスを
ムダなくお得に
備えられます。

※JA自動車共済利用者満足度調査。令和4年度事故対応サービス全般の満足度実績(JA共済連調べ、とても満足・満足・やや満足)の回答割合、小数点第2位を四捨五入)

共済金のお支払いには所定の条件があります

※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。※この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。

はじめて共済 <https://shiryo.ja-kyosai.or.jp>
■JA共済ホームページ<https://www.ja-kyosai.or.jp>



本サイトから
「ひと・いえ・くるま」
各共済の資料請求・
掛金試算ができます。

JA共済相談受付センター(JA共済連 全国本部) 受付時間: 9:00~18:00(月~金) 9:00~17:00(土)
☎0120-536-093 ☎0120-167-100 (ご高齢者専用ダイヤル)
※日曜日、祝日および12月29日~1月3日を除きます。※メンテナンス等により予告なく変更する場合があります。
※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。※「ご高齢者専用ダイヤル」とは、直接オペレーターにつながり、ご高齢の方にもよりわかりやすく、丁寧に対応させていただく番号サービスです。



げんきなカラダプロジェクト・あんしんくらしプロジェクト
みんなで一緒に健康をつくる「げんきなカラダプロジェクト」。
いえ、くるま、農業といった大切なものを支える「あんしんくらしプロジェクト」。
この2つのプロジェクトで、みなさまの豊かな生活づくりをサポートしていきます。

専用ホームページでは、健康増進や防災・減災等のサービスのご紹介、各種イベントのご案内、お役立ち情報などを掲載しています。ぜひご覧ください!

<https://service.ja-kyosai.or.jp>



くらしの保障、相談するなら



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

24481050095

アブラナ科野菜に発生するアブラムシに 注意しましょう!



宮農支援課 TAC
堀井 崇史

アブラムシ類は、少雨気象のときに多発します。春先では、気温が高めの時期に発生するが、夏期は気温が高すぎると逆に発生が抑制されます。平均気温が上がっている近年は11月頃でも多発する場合があります。

アブラナ科野菜の害虫 アブラムシ類

アブラナ科野菜には主に3種の**アブラムシ**が寄生するが、ダイコン、ハクサイには**ニセダイコンアブラムシ**と**モモアカアブラムシ**、キャベツ、ナタネには**ダイコンアブラムシ**が多い。吸汁による直接害のほか、各種ウイルス病を媒介する。

●モモアカアブラムシ

特徴 移住型の**アブラムシ**で夏寄主は**アブラナ科野菜**のほか**ナス、トマト、ピーマン、タバコ、ホウレンソウ**など多くの作物が知られている。冬寄主は**モモ、スモモ**で**卵態で越冬**する。しかし、関東以南の暖地では、野外の**アブラナ科野菜、雑草**に胎生で越冬しているのも多く見られる。**発生は4月上中旬から、5月中下旬がピークとなり、6月下旬には少なくなる。9月中下旬から11月上旬にかけ再び多くなる**が、春世代に比べ一般に少ない。胎生雌には淡緑色～淡黄色、および淡赤色の2系統があり、冬期には淡赤色が多い。



モモアカアブラムシ



ダイコンアブラムシ



ニセダイコンアブラムシ

●ダイコンアブラムシ

特徴 **アブラナ科作物のみに寄生**し、特に**キャベツ、カリフラワー、コモチカンラン、ナタネ**に多い。成・幼虫とも白色状の分泌物を体表に付着し、寄生する場合コロニーを作る。本種は低温に適しているようで、4月中～下旬から多くなり、梅雨期までに急激に増殖するが、夏・秋には少ない。

●ニセダイコンアブラムシ

特徴 **ダイコン、ハクサイ**に多く、体は黄緑色でうすい白粉を体背におびている。**発生は夏播・秋播に多く、秋期に高温がつづくとき多発する。**

アブラムシ類
アブラナ科野菜
主要登録薬剤
ほか

成分系	RACコード	薬剤名	主要適用作物																
			キャベツ	だいこん	はくさい	かぶ	カリフラワー	ブロッコリー	なばな	みずな	こまつな	チンゲンサイ	レタス	非結球レタス	ほうれんそう 葉菜類	非結球アブラナ科 (チンゲンサイを除く) 葉菜類	非結球アブラナ科 葉菜類	チンゲンサイ、地わさびを除く 葉菜類	非結球アブラナ科 葉菜類
有機リン系	1B	シエタス 水溶液	◎		◎						◎	◎		◎					
ピレスロイド系	3A	アチオン 乳剤	◎	◎	◎		◎	◎		◎	◎		◎	◎					
ネオニコチノイド系	4A	スタークル 顆粒水溶液	◎	◎	◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎					◎
		モスピラン 顆粒水溶液	◎	◎	◎	◎	◎	◎	類		◎	◎	◎	◎		◎			
スルホキシミド系	4C	トランスフォームフロアブル	◎	◎	◎							◎		◎	◎				
ピリジンアゾメチン誘導体	9B	コルト 顆粒水和剤	◎		◎		◎	◎					◎	◎					
METI剤・ピラゾールカルボキサミド(殺菌剤)	21A F:39(C1)	ハチハチ 乳剤	◎	◎	◎	◎		◎					◎						
ジアミド系	28	パネビアOD	◎	◎	◎			◎					◎	◎					
		ヨーバルフロアブル	◎		◎								◎	◎					
フロニカミド	29	ウララDF	◎	◎	◎		◎	◎					◎	◎	◎				



京都市西京区を中心に大発生したチョウ目害虫が特定されました!

※病害虫発生予察情報特殊報第5号 引用

病害虫名：シナチクノメイガ

作物名 タケ類

発生地域 京都府南部(京都市、長岡京市)

1. 発生経過

- (1) 令和6年7月、京都市及び長岡京市のタケにおいて、葉の褐変及び葉枯れ症状が見られた。葉を確認すると、チョウ目の幼虫や蛹が確認された。採集した幼虫及び蛹を農林水産省神戸植物防疫所に同定依頼したところ、シナチクノメイガと同定された。
- (2) 本種は、近年侵入が確認された外来種であり、令和2年に愛知県で初めて発生が確認された。その後、静岡県、山梨県、神奈川県、東京都、千葉県、栃木県、兵庫県及び大阪府で発生が確認されている。

2. 形態及び生態

- (1) 本種はチョウ目ツトガ科に属し、成虫は開長30～40mmで、触角は糸状。前翅前縁の先端部はゆるく曲がり、雌雄で色が異なる。本種は我が国のノメイガ類の中では大型であり、前翅に模様や斑紋がない。
- (2) 雄の前翅は灰褐色で、縁毛は基部が灰褐色となる黄色であるが先端部(a)と後縁部(b)は暗色。後翅は灰褐色で縁毛は前翅同様、基部が灰褐色の黄色(前翅後翅共にまれに黄褐色のものもある)(写真1)。
- (3) 雌の前翅は黄褐色で末端付近が幾分ピンクになる(e)。縁毛は雄と同様で、基部が灰褐色の黄色で、先端部(c)と後縁部(d)は暗色。後翅は通常灰褐色で、中央部(f)が淡色となる(写真2)。
- (4) 幼虫は、終齢で体長約30mm程度。体色は淡緑色～淡赤白色(写真3)。
- (5) 幼虫は葉を綴じ合わせてその中で蛹化し(写真4)、のちに成虫となる。

3. 被害の特徴

主な寄主はタケ類で、幼虫が葉を加害し、加害された葉は褐変する(写真5)。多発すると、緑葉がなくなる。

4. 防除対策

- (1) 令和6年10月1日現在、たけのこ(野菜類)において本種に適用のある農薬はない。
- (2) ほ場内をよく見回り、本虫や綴じ合わされた葉等を見つけたら、可能な限り除去する。
- (3) 本種の発生が見られた場合は、最寄りの農業改良普及センター又は病害虫防除所に相談する。

写真1 雄成虫

写真2 雌成虫

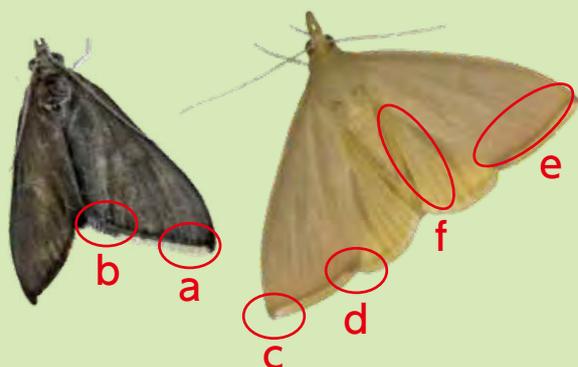


写真3 幼虫



写真4 蛹



写真5 被害葉



当JAでは、組合員、地域との結びつきを強め、「地域から必要とされるJA」を目指すため、各支店が独自で「一支店一企画」を展開しています。今回は8月から10月にかけて行われた取組みをご紹介します。

「はじめましてJAです」～JAへのご招待～

アプリを活用して参加者を募集！ 新たなJAファン獲得を目指す

伏見支店

8月24日、伏見支店は子育て世代を対象にしたイベント「はじめましてJAです」～JAへのご招待～」を同支店で開催しました。

取組みはJAグループ京都が実施する「組合員加入促進プロジェクト」の一環として、JAファンを獲得し組合員の加入を促進することが目的です。当日はJA共済連京都府本部の協力を得てアンパンマンとの握手会と撮影会を実施しました。イベントは同JAが本年度から運用開始したオリジナルアプリを介して参加者を募集し、親子連れ総勢120人が参加しました。また、京都府産米の「京式部」を使用したお米すくいゲームや管内組合員が提供した新鮮野菜のプレゼントなど、農業に触れるブースを展開することで、JAらしさをアピールしました。

同支店は11月に医療機関「京都清水メディケアシステム」と地域貢献活動を目的にしたイベントを企画しており、地域住民の暮らしと共存するJAを目指すために地域との連携強化を進めています。森下講平支店長は「我々の使命は「食」と「農」で繋がるまちづくりであり、今後も地域から必要とされるJAを目指したい」と力強く話しました。



保護者に「JAが地域で果たす使命などを熱弁する森下支店長



参加者からいただいたアンパンマンの塗り絵も店内に展示

暑さとさよなら 流しそうめん開催

山科北部支店

10月4日、山科北部支店は流しそうめんを同支店敷地内で開催しました。企画はJAを起点にした地域住民参加型イベントとして同支店職員による発案のものです。

流しそうめんに使った竹は、長さ約15mで、山科北部支部組合員である木村喜代一さんから提供していただきました。

親子連れをはじめ30人が参加し、参加者たちは竹を囲んで列を作り、流れてくるそうめんをすくって食べていました。

参加者からは「流しそうめんは久々でとても懐かしかった。家で食べるより、数段美味しい」との声があり、鶴田美和支店長は「組合員、地域の方々が集まる貴重な時間となった。職員も一緒に楽しい時間を過ごすことができた。今後もJAの良さを出したイベントを考えたい」と話していました。



流しそうめん以外に花火も！！子どもたちにとって今年最後の夏の思い出



本格的な流しそうめん

各支店が独自に展開する / 「一支店一企画」

醍醐食育プロジェクト第2弾始動！ ～地元保育園と連携し、食農教育を展開～

醍醐支店

醍醐支店は「醍醐食育プロジェクト第2弾」と題して、醍醐支部組合員の北村隆幸さんに協力をいただき活動を展開しています。企画は同支店管内にある醍醐保育園と連携し、冬野菜を「作る」から「食べる」までを体験することで「農」に触れる場を提供しています。

10月9日にプロジェクトを開始し、大根をはじめ冬野菜の種まきをしました。園児たちは想像以上に小さい種を見て驚きの声をあげ、「無事に成長して収穫が楽しみ」と話していました。発案者の同支店辻井昌倫係長は「食農教育事業を通じて食と農業の大切さを学んでもらえてよかった」と振り返りました。



園児に大根やカブの栄養素について伝える吉村TAC



醍醐保育園の園児を招き食農教育を実施しています

「九条ねぎ」の魅力を後世に 九条支部と本店で食農教育授業を展開中

本店

本店は、九条支部とともに京都市立凌風小中学校の食農教育を支援しています。同校は「九条ねぎのみりょく」というテーマで3年生全員で京の伝統野菜である「九条ねぎ」について学んでいます。

授業には同支部の今井一博支部長と藤原良治副支部長の二人が九条ねぎの育て方や歴史などを伝えています。今井支部長は「都市部で九条ねぎを育てるのはなかなか体験できない。この授業をきっかけに九条ねぎのことを知ってもらいたい」と話しています。今井支部長と藤原副支部長は児童からの素朴な疑問にも丁寧に答えており、「ねぎ仙人」として親しまれています。

本店も九条ねぎの栽培に必要な肥料や資材を提供したり、職員が九条ねぎの特徴や歴史など地元特産品である「九条ねぎ」の魅力を伝えています。授業は2025年2月まで行われ、最後はまとめ学習として、グループ発表で締めくくられる予定です。



児童からの疑問に回答する藤原副支部長

本店窓口職員も九条ねぎの歴史や特徴を伝えるなど授業をサポートしています



子どもたちの未来に 食の安心をつなぐ

こく しょう こく さん
国 消 国 産



私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産する

その考え方を **国 消 国 産** といいます。



JAグループサポーター
林 修

日本は今、食料の
約6割を輸入に
頼っています。

食料自給率



もしも輸入が難しくなって、
必要な食べものが足りなくなったら…
農畜産物は、足りなくなったからといって、
すぐに生産を拡大することはできません。
だから、日ごろから「国消国産」を進めることが、とても
大事。「国産」をもっと食べましょう。



国産 を食べると、**いいこと** いっぱい!

<p>自給力アップで、 いざというとき安心!</p>	<p>日本の農業を 食べて応援できる!</p>	<p>おいしくて安全・安心な 食事を実現!</p>	<p>輸送で出るCO2を 減らし、SDGsに貢献!</p>
--------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-----------------------------------

こく しょう こく さん
国 消 国 産 が日本の食の未来をつくります。

ち さん ち しょう
地 産 地 消 で、
地域の食と農業を元気に!

地域で生産したものを、地域で消費する。
それが「地産地消」。その
積み重ねが「国消国産」です。



「地産地消」は
新鮮でおいしい。

地域でとれたもの
だから、新鮮で安心
です。そして、どれも
おいしい!

「地産地消」で
地域を元気に。

地域の農業や経済を
応援することになり
地域に活気を生みだ
します。

「地産地消」は環境に優しい。

輸送で出るCO2の排出を減らせる
「地産地消」。日本中で取り組めば、
「国消国産」の大きな力に。

日本でとれた、
おいしくて安全・安心な農畜産物を食べよう!

売り場で国産のものを選ぶ。JA直売所で買う。外食する時も国産の食材
を使っているお店を選ぶ。それが、日本の農業を応援し、元気にしていくこ
とにつながります。



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

インターンシップ実施

～包括連携協定を締結する京都先端科学大学などから学生を受入～

8月26日から8月30日までの5日間、2026年3月卒業予定の学生を対象にしたインターンシップを実施しました。

インターンシップには当JAが包括連携協定を締結する京都先端科学大学の学生をはじめ学生6人を受け入れ、座学や支店見学、実際に生産者のもとに出向いて都市農業について学ぶ現場研修を通じて、JAが果たす使命や役割を伝えました。

現場研修には、青壮年部副部長である佐伯農生さんと出雲与一さんにご協力いただき、都市部で野菜を育てる中での大変さや直売所の様子を見学しました。学生は「生産者に直接会って話すことで、都市部の生産者の気持ちを知ることができた」と振り返りました。

当JAではインターンシップや合同企業説明会などの採用活動を精力的に展開しており、本年度からオープン・カンパニーと呼ばれる新たなプログラムも導入しました。総務企画部の今井康光部長は「本年度の採用活動は売り手市場で人材確保にも力を注いでいかなければならない」と話しました。



▲座学では管内組合員や都市農業について説明しました



▲嵯峨野支店見学では偶然組合員が訪問され、現場研修ならではの貴重な時間に



▲住宅地での野菜づくりについて説明する佐伯さん



▲出雲さんの直売所を訪問し、販売する野菜について説明いただきました



▲本年度から「JAや業界に関する情報提供・PR」を目的に導入したオープン・カンパニー

JA京都市内定式

～2025年4月採用の学生8人が内定証書を受け取る～

10月1日、内定式を同JA本店で開きました。2025年4月に入組予定の内定者8人が出席し、大橋宗治代表理事組合長から内定証書が手渡されました。内定者に向けてあいさつした大橋組合長は「組合員や地域住民から愛されるような人材として、これからのJAの発展に力を貸してほしい」と語りかけました。

内定式終了後は、JAで働くイメージを持ってもらうため現場で働く若手職員との座談会を行い、先輩職員と意見交換をしました。入組2年目の渉外担当者と窓口担当者が出席し、1日のルーティンワークや組合員との関係性といった業務にまつわる意見から、休日の過ごし方まで話が及んでいました。内定者は「年齢が近い職員と話しができて、実際に働くイメージが湧いた」と安心した表情をみせていました。

内定者たちは入組までに11月16日開催の「京ベジFESTA 2024～秋の大感謝祭～」の見学や日本農業新聞を活用した研修に取組む予定をしています。



▲内定証書は大橋組合長から授与されました



▲業務についてだけでなく、休みの日の過ごし方など、座談会では若手職員との意見を交わす貴重な時間となりました



京都府農林漁業団体役員球技大会
 〈野球、ソフトバレーボール、グラウンド・ゴルフに出場〉

9月23日、京都府農林漁業団体職員共済会は、2024年度京都府農林漁業団体役員球技大会を京都府立丹波自然運動公園で開催しました。

大会には、府内JAや中央会・連合会、漁協、森林組合などから約200人が参加し、野球は5チーム、ソフトバレーボール10チーム、グラウンド・ゴルフ8団体15チームに分かれ、熱戦が繰り広げられました。

当JAからは役員職員49人が出場しました。野球部は準決勝でJA全農京都、決勝でJA京都信連をそれぞれ破り、見事に連覇達成となりました。最優秀選手には、新加入選手として投打でチームを牽引した嵯峨野支店の藤井碧海書記が選ばれました。

ソフトバレーボールには2チームが出場し、Aチームが準優勝を果たしました。大会優秀選手として、Aチームからは、本店の西村剛毅書記、Bチームからは本店の中村優介書記が選ばれました。グラウンド・ゴルフには、

4チームが参加しました。8ホールを3コース回り、その打数を競いました。団体戦では入賞こそできませんでしたが、4人がホールインワン賞に輝くなど、個人部門で優秀な成績が目立ちました。



▲今大会からの新種目となったソフトバレーボール



▲連覇を果たした野球部



▲個人部門で優秀な成績が目立ったグラウンド・ゴルフ

▶ 11・12月の行事予定

11月

- 6日(水) 深草支部農産物品評会
- 15日(金) 秋季農産物品評会【平安神宮】
- 16日(土) 京ベジFESTA2024～秋の大感謝祭～【梅小路公園】
- 16日(土)～17日(日) 全国都市農業フェスティバル2025 プレイベント
【都立光が丘公園 けやき広場】
- 19日(火) 資産管理移動相談会【修学院】
- 26日(火) 法律個人相談会【本店】
- 28日(木) 大宮支部農産物品評会【大宮小学校】
- 29日(金) 左京区農林産物共進会【下鴨神社】

30日(土) 山科南部支部農産物品評会【山科区総合庁舎】

12月

- 4日(水) グリーンクラブゴルフコンペ【東城陽ゴルフ倶楽部】
- 7日(土) 嵯峨野4支部合同農産物品評会【嵯峨野支店】
- 7日(土) 西京農業まつり【松尾大社】
- 10日(火) 資産管理移動相談会【吉祥院】
- 13日(金) 山科北部支部農産物品評会【山科北部支店】
- 16日(月) 2024年度JA京都府女性部・家の光活動体験発表大会
- 19日(木) 資産管理移動相談会【大枝】

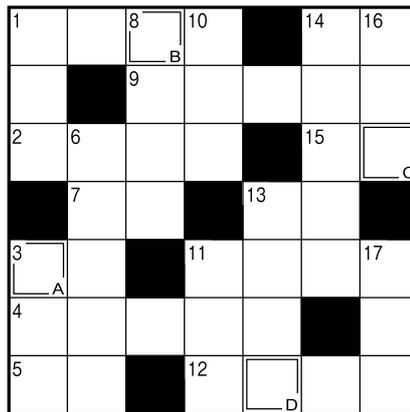
※現時点での予定ですので、変更となる場合があります。

クロスワードパズル

二重マスの文字を A~D の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- ① 「鳥」より一画少ない鳥
- ③ ——園に子どもを迎えに行った
- ⑥ お父さんそっくり! まるで——ね
- ⑧ 料理店のメニュー表をこう呼ぶことも
- ⑩ 美空ひばりのヒット曲。「柔」と書きます
- ⑪ 患者を診ます
- ⑬ 頭にキュッと締めるもの
- ⑭ ジャガイモのことです
- ⑯ ——応報、身から出たさびだね
- ⑰ 漢字で書くと雲母。きらともいう鉱物です



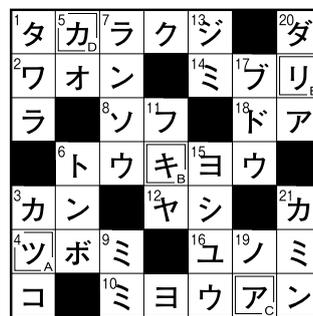
出題○ニコリ

【解き方】

普通のクロスワードの要領で全部を解いてください。次に A→D の二重マスの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

ヨコのカギ

- ① 11月23日は勤労——の日。国民の祝日です
- ② 灰皿にたまります
- ③ 「——の精神」はモンテスキューの著書です
- ④ 広島県の紅葉の名所のひとつ。世界遺産の神社があります
- ⑤ 焼き鳥を食べると残るもの
- ⑦ 金融——、——髪
- ⑨ そば屋や居酒屋の入口にかけられていることも
- ⑪ ギンナンがなる木
- ⑫ 「九里よりうまい十三里」と売りに来るもの
- ⑬ 茶わんと反対の手で持ちます
- ⑭ 3の3——は9です
- ⑮ クリの実を守るトゲトゲ



『いっぷく』9月号の答え

「ツキアカリ」

正解者の中から
抽選で10名の方に
図書カードを
プレゼント!

プレゼントの応募方法

- (1) 郵便はがきまたはメールに、【○クイズの答え○住所○氏名○年齢○電話番号○ご意見・ご感想】をお書きください。
- (2) 〒615-0046 京都市右京区西院西溝崎町24
JA京都市 総務企画部地域振興課「いっぷく」係まで、お送りください。
メールアドレス:tiiki@ja-kyotocity.or.jp
※応募いただきました皆さまの個人情報は、当選者のプレゼント発送のために利用させていただきます。

おたより募集中!

おたよりや、イラスト(絵手紙)を募集中です。クイズと同じあて先まで、お送りください。お待ちしております。



締め切りは
11月末日

解答は「いっぷく」1月号

今月の星占い ★モナ・カサンドラ★



<p>♈ 牡羊座 3/21~4/19</p> <p>スロースタートです。周囲に目配りしながら進めましょう。有利な状況に変わっていきます。下旬は勝負をかけて</p>	<p>♉ 牡牛座 4/20~5/20</p> <p>想定外のことに巻き込まれがち。計画は後回しになってもいい部分以外は前倒しで進めて。味方は多いのでSOSを</p>	<p>♊ 双子座 5/21~6/21</p> <p>計画していたことがようやく形になっていきます。あと一息、気を引き締めていきましょう。良い出会いの予感も</p>
<p>♋ 蟹座 6/22~7/22</p> <p>活気があり今までの努力が実る予感がしています。方向修正も可能。状況を見ながら少し遠回りの選択も吉</p>	<p>♌ 獅子座 7/23~8/22</p> <p>予想外の出来事はあるもの。出先でも避難経路の確認を。落ち着いて動くことが大切です。救急セットを点検して</p>	<p>♍ 乙女座 8/23~9/22</p> <p>良好運ですが心配事も。尻すばみにならないよう気を付けて。周囲への配慮が好結果に結び付きます。旅行が吉</p>
<p>♎ 天秤座 9/23~10/23</p> <p>おいしいものを食べたりおしゃべりを楽しんだり。運勢は穏やか。懸念事項も解決へと向かいます。連絡は自分から</p>	<p>♏ 蠍座 10/24~11/22</p> <p>太陽の加護を受け勢いがありますが油断は禁物。丁寧にしっかりと仕上げをすることが幸運につながります</p>	<p>♐ 射手座 11/23~12/21</p> <p>上昇運です。強気の態度がツキを呼び込みます。自分の意見をはっきり伝え、その上で調整を図っていきましょう</p>
<p>♑ 山羊座 12/22~1/19</p> <p>状況は落ち着きを取り戻し自由時間が増えています。仕事のスキルを磨くのもおけいこ事も吉。よく学んで</p>	<p>♒ 水瓶座 1/20~2/18</p> <p>万が一の備えが役立ちます。防災用品の準備を。年長者の話には耳を傾けて。友達との外出はいい気分転換に</p>	<p>♓ 魚座 2/19~3/20</p> <p>注目度がアップするのでなかなか大変ですが思わぬラッキーも。いつでもチャンスをつかめるよう臨戦態勢で</p>



京のこんだて

京都光華女子大学とのコラボ企画 第7弾!



京都光華女子大学
京都光華女子大学大学院/京都光華女子大学短期大学部

管理栄養士を目指す学生がオススメするレシピ

さつまいものフルーツきんとん



●材料(4人分)

さつまいも	250g
りんご	60g
パイナップル(スライス、缶詰)	50g
パイナップル缶のシロップ	大さじ1~2
レーズン	20g
バター	10g
砂糖	少々

●作り方

- ①レーズンはお湯につけてしばらく置く
- ②さつまいもの皮をむいて輪切りにし、水にさらす
- ③鍋に②のさつまいもを入れて、やわらかくなるまでゆでる
- ④③の水を切り、めん棒やフォークでつぶす
- ⑤④が温かいうちにバター、パイナップル缶のシロップを加える
- ⑥りんご、パイナップルを小さく切り、⑤に加える
- ⑦レーズンの汁気を切って加えた後、全体の味を見て、必要であれば砂糖を足す
- ⑧ラップに⑦をとり、形を整える

レシピ考案者

(健康栄養学科管理栄養士専攻有志)

さつまいもが温かいうちにつぶして、バター、シロップを加えてください。



クリームチーズやシナモンを加えたアレンジもおススメです。

[レシピに関するお問い合わせはこちら]

京都光華女子大学 担当部署：地域連携推進センター 〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町38 Tel：075-325-5473 Fax：075-314-4515 E-mail：chiiki@mail.koka.ac.jp

SNSでJA京都市とつながろう!!

LINE公式アカウント

ID名：
@ja_kyotoshi



instagram
アカウント名：
ja_kyotoshi



facebook
アカウント名：
JA京都市



YouTube

「京香ちゃんネル」



JA京都市 X



管農タイムリー
登録



二次元コードを読み取ってお友達になっておくれやす!

いっふく

Vol.287 | 2024年11月1日発行

編集・発行/ JA京都市(京都市農業協同組合)総務企画部地域振興課
〒615-0046 京都市右京区西院西溝崎町24 TEL(075)314-0898

<https://ja-kyotocity.or.jp>



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C022337